

「いいやま共育フェスティバル2019」の実施報告と次年度の方角

I 実施報告

1、総参加者数(人)と地区数の推移

年度	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	地区数
H19	41	898	288	47	596	1,870	61
H20	44	960	447	113	684	2,248	81
H21	82	874	341	36	658	1,991	78
H22	98	1019	422	41	854	2,434	86
H23	95	1012	411	47	921	2,488	93
H24	97	959	323	44	835	2,258	83
H25	98	884	265	60	679	1,986	83
H26	72	851	348	49	646	1,966	79
H27	54	879	291	26	565	1,835	82
H28	55	860	310	43	626	1,894	79
H29	55	758	256	12	579	1,662	79
H30	72	757	302	16	557	1,704	83
R01	51	727	249	13	601	1,641	79

2、実施内容

- ・祭りの準備と片づけ
- ・公民館やお宮、駅構内等の清掃
- ・駐車場のライン引き
- ・花植え 草取り 草刈り
- ・地区祭礼のお手伝い
- ・施設の障子貼り
- ・休耕田でのソバの種まき
- ・村内のゴミ・空き缶拾い(多数)・・・等

3、参加者の感想・意見から・・・抜粋

- ・たくさんのスギの葉が全員の協力できれいになってよかった。
- ・暑い中でも子どもたちが頑張ってくれた。 ・地域の人達と気持ちよくあいさつができた。
- ・とても暑い日でしたが沢山の子どもが参加してくれ、一生懸命ごみを拾ってくれた。
- ・日頃顔を合わすことが少ない住人や、集落内の子どもたちが互いにふれあうことや会話をする機会を持ってよかった。子どもたちから「きれいになってよかった」という声が聞けたのが嬉しかった。
- ・子どもたちが大人の捨てた吸殻を一生懸命に拾っている姿を見て大人として恥ずかしく思った。

II 2020年度に向けて

- ・総参加者数1,641人と昨年度より60人程度減少した。特に中学生の減少が目立った(53名減)。少子化の中、地区育成会の呼び掛け、学校の協力によって維持されている面が大きいと感じる。この流れを引き続き維持していきたい。
- ・活動の内容は、例年同様ゴミ拾い・清掃が多かった。会議等で特色ある事例を周知し、選択肢として検討してもらえようとする。
- ・猛暑など異常気象の多い昨今だが熱中症対策などに配慮していきたい。 …等

【実施基準日及びテーマ(案)】

令和2年7月11日(土)

テーマ ～我がふるさと みんななかよく 助け合い～